

ダムの風だより



国土交通省大町ダム

“ダムの風だより”は国土交通省
大町ダム管理所が発行する広報誌です。

大町ダムのキャラクター「犀龍と小太郎」

平成 2 3 年度を振り返って

洪水への対応

～ 下流の安全を守りました～

平成 23 年度は、短期間に集中的に多くの雨が降りました。特に、9 月 21 日には前線と台風 15 号による雨が降り、大町ダムは約 177 万 m^3 (東京ドーム約 1.5 個分) の水をダム湖へ貯めました。これにより、高瀬下橋水位観測所 (高瀬川) の水位を低下させることができました。



9 月 22 日の大町ダム放流状況

ダムの日常管理

～ 地震時の臨時点検を行いました～

大町ダムでは、気象庁が大町市で震度 4 の地震を発表した場合または大町ダムで 25 ガル以上の加速度を記録した場合に、直ちに職員が点検を行います。平成 23 年度は、大町ダムの管理が始まってから 26 年目で初めて 25 ガル以上の地震が発生し、点検を行いました。結果は異常ありませんでした。

職員は地震に対して万全を尽くし、これからも安全なダム管理に努めてまいります。



点検の様子

冬期の水環境を改善しています

冬になると高瀬川の水量が減少します。大町ダムでは 1 月 10 日から 3 月 31 日までの間、上流からの流入量に毎秒 $3m^3$ の水を上乘せして高瀬川へ放流しています。約 3 ヶ月間で、ダム貯水位を約 28m 下げ、約 2,000 万 m^3 (東京ドーム約 16 個分) を放流し、青木湖の水位低下と高瀬川の水量の減少を最小限に防いでいます。



水量が減っている高瀬川



冬の青木湖

～ 冬の大町ダム～

連日の厳しい冷え込みでダム湖の水面に氷が張り
ました。今年は例年以上に厳しい冬となりました。

撮影箇所：船庫下



氷が張った龍神湖！氷の厚さはなんと約 15cm！（2月 22 日撮影）

月別の最大積雪深は 12 月 38cm、1 月 66cm、2 月 68cm
となっており、12 月と 2 月は例年並み、1 月は例年より
8cm 程多くなりました。



雪の積もったダム（2月 10 日撮影：パノラマ）

～ 春のきざし～

つぼみがふくらみ、春が近づいているのを感じます。
小さい春見～つけた (o^ ^o) (2月 24 日撮影)



ネコヤナギの仲間？



シラカバ

～ 日本昔話「泉小太郎」の紙芝居～

皆さんは、日本昔話「泉小太郎」をご存じでしょうか？
このお話は、大町ダムのダム湖「龍神湖」の名称の由来に
なっている大町地域に伝わる物語です！

この度、大町ダムの中にある点検用通路の中に、「泉小
太郎」の紙芝居を設置しました。皆さんが大町ダムの見学
に来られたときにご覧いただけます。是非一度お立ち寄り
ください



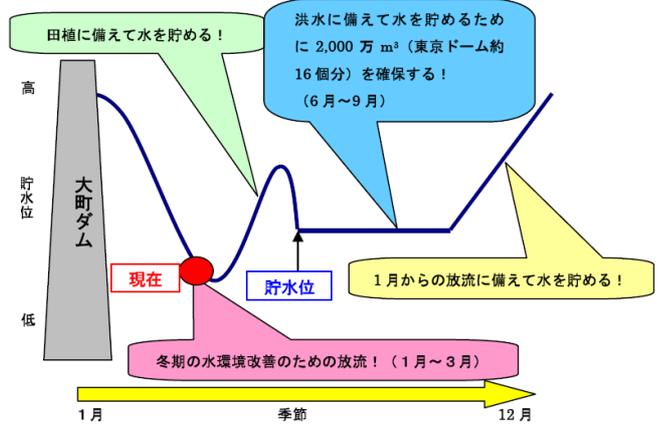
拡大図

「むかし日本平がまだ凍ったころ、松本平のはるか東に
泉、小太郎という者が住んでいました。
小太郎は不思議な力で魚のように泳ぎがうまく、大きな
石をも持ち上げるほどの力もちでした。
しかし、小太郎は小さい頃から
「やーい 船のす。」
「おまえのおっかあは威か取の鬼だ！」
といじめられていました。

ダムの中に貼られた紙芝居。これで龍神湖の謎がわかる？？

洪水防災一口メモ（4回目）

～ 季節によって貯水位がちかう？～



～ ホームページ配信映像の追加～

3 月の下旬より、大町ダムホームページのライブカメラ
映像が 5 箇所(北村、池田、川会、安曇橋、笹平つり橋)
追加配信されます。今後の雪だけによる増水などの確認の
手段としてご活用ください。

URL

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>

ホームページ(画像配信画面)



洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。
ダムに関するご意見やご要望もお待ちしています。

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平字ナロヲ大クボ 2112-71 TEL.0261-22-4511(代) FAX.0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>